

8. モバイルレビーの維持管理

モバイルレビーは、出水時のみ稼働し平常時は機能していないため、長期間稼働しないことによる機能低下が生じないように、効率的・効果的に維持管理を行い、その信頼性を確保することが重要である。モバイルレビーは、方式によって維持管理の対象物が異なる。たとえばハイブリットパネル方式なら、支柱（親杭）、保管されているパネル、搬入路などが維持管理対象物と考えられる。このような方式による維持管理対象物の違いを明確にし、モバイルレビーの機能を保全するため、効果的・効率的な点検、補修及び更新方法を検討しておく必要がある。

(1) 点検について

点検は、モバイルレビーと関連設備の機能維持と信頼性の確保を目的として、定期点検、運転時点検、臨時点検等の実施時期と内容について検討する。

点検内容は、関連設備の設置目的、装置・機器等の特性、稼働形態、運用条件等に応じて設定する。

(2) 補修・更新について

モバイルレビーと関連施設の機能を維持もしくは復旧し、信頼性を確保することを目的とし、点検結果に基づき確実に補修・更新を実施する。特に、更新・交換は設備の機能・目的、設置環境、稼働条件、当該施設や機器等の特性等を考慮し、点検結果に基づき、計画的に実施する。

モバイルレビー別の維持管理項目例を表 8.1 に示す。

表 8.1 モバイルレビー別 維持管理項目例

項目	三角水のう方式	ハイブリットパネル方式
現地 条件の 維持管 理	・モバイルレビー設置箇所の整地（不陸の整正、シート破損原因となる釘や枝などの撤去、雑草処理 等） ・水のう運搬路の確保	・支柱の損傷の巡視，補修 ・立込み部の強度確認 ・パネル運搬路の確保
整備・ 更新	・10年程度	・支柱に取り付けている水密ゴムは、2年に1回程度で取替える必要がある。
格納先 の条件	・水のうシートの格納先の確保 ・給水機器の格納先の確保 ・水のうシートの運搬，収納時の損傷の有無の確認 ※必要に応じて交換 ・給水機器のメンテナンス，試運転の実施 ※使用後よく乾燥させてから保管すること	・パネルの格納先の確保 ・パネルの運搬，収納時の損傷の有無の確認 ※耐候性の観点から、日光の当たらない日陰に保管すること。 ※パネルの重ね平置きは避けて立てかけて保管すること
	【望ましい格納環境】 ・直射日光：× ・湿度：△	【望ましい格納環境】 ・直射日光：× ・湿度：△ ・縦積み：× ・横積み：○
	・三角水のうの交換時期において適切に交換すること ・給水機器の交換時期において適切に交換すること	・立込み部の交換時期において適切に交換すること ・パネルの交換時期において適切に交換すること
部材の 管理方法	・時間経過に伴い劣化した水のうの交換に関する計画と交換費用の確保と確保方法	・時間経過に伴い劣化した支柱およびパネル、水密ゴムの交換に関する計画と交換費用の確保と確保方法

一般社団法人 リバーテクノ研究会 技術指導体制

会 長 中川博次 京都大学名誉教授

特別技術顧問 宇野尚雄 岐阜大学名誉教授

特別技術顧問 道上正規 鳥取大学名誉教授

特別技術顧問 間宮 清

技術顧問 山田 正 中央大学理工学部教授

技術顧問 中川 一 京都大学防災研究所教授

理事長 都丸徳治 （社）日本技術士会 相談役

技術開発委員長 三木博史 元独立行政法人土木研究所 技術推進本部長

本手引き作成に関係した技術開発委員会メンバーを次頁に示す。

技術開発委員会メンバー（手引き作成関係）

役職		氏名	所属会社	備考
技術開発委員長		三木 博史	㈱三木地盤環境工学研究所	1 期～
技術普及部会長		金澤 克己		1 期～
幹事長		久世 康年	太陽工業㈱	1 期～
特別幹事		兪 朝夫	㈱建設技術研究所	1 期～6 期
特別幹事		高木 茂知	パシフィックコンサルタンツ㈱	1 期～6 期
特別幹事		岩崎 公俊	基礎地盤コンサルタンツ㈱	1 期～6 期
スーパー川守プロジェクト副リーダー		丸井 英一	太陽工業㈱	1 期～
		馬場 干児		1 期～6 期
減災WG	リーダー	西村 達也	㈱建設技術研究所	6 期～
	副リーダー	平川 了治	パシフィックコンサルタンツ㈱	1 期～
	副リーダー	荒木 智三	いであ㈱	1 期、7 期～
		黒川 信敏	いであ㈱	2 期～4 期
		中田 裕章	いであ㈱	5 期～
		中村 哲己	㈱建設技術研究所	1 期～2 期
		佐藤 義明	㈱建設技術研究所	1 期～2 期
		田村 浩敏	㈱建設技術研究所	3 期～7 期
		阿左美 敏和	㈱建設技術研究所	7 期～
		古野 貴史	㈱建設技術研究所	2 期～
		川島 幹雄	㈱東京建設コンサルタント	1 期～
		都丸 真人	㈱東京建設コンサルタント	1 期～
		松田 寛志	日本工営㈱	1期～7期
		陰山 建太郎	日本工営㈱	2期～6期
		大滝 諭	日本工営㈱	7期～
		倉田 貴文	日本工営㈱	2期～4期
		水口 大輔	日本工営㈱	5期～
		田方 俊輔	日本工営㈱	4期～5期
		與田 敏昭	㈱ニュージェック	1 期～
		松井 潤一	㈱ニュージェック	3 期～
		三輪 吉宏	㈱ニュージェック	1 期～2 期
		新村 卓也	パシフィックコンサルタンツ㈱	4 期～
		田中 真也	パシフィックコンサルタンツ㈱	6 期～
		北野 真広	八千代エンジニアリング㈱	1 期～4 期
		秋山 和也	八千代エンジニアリング㈱	3 期～4 期
		植田 太造	八千代エンジニアリング㈱	1 期～2 期
		磯部 滋	八千代エンジニアリング㈱	5 期～
		渡邊 康示	八千代エンジニアリング㈱	5 期～7 期
		渡邊 雅巳	八千代エンジニアリング㈱	7 期～
		事務局	裴 義光	リバーテクノ研究会

役職		氏名	所属会社	備考
地盤WG	リーダー	佐藤 謙司	応用地質㈱	1期～
	副リーダー	丹下 良樹	基礎地盤コンサルタンツ㈱	1期～
		新清 晃	応用地質㈱	3期～
		倉田 大輔	応用地質㈱	7期～
		黛 廣志	川崎地質㈱	1期～
		原田 克之	川崎地質㈱	7期～
		川井 康右	川崎地質㈱	1期～
		脇中 康太	川崎地質㈱	6期～
		山本 裕司	基礎地盤コンサルタンツ㈱	3期～
		丸山 昌則	基礎地盤コンサルタンツ㈱	1期～
		荒木 繁幸	㈱ダイヤコンサルタント	1期～
		藤本 弘之	㈱ダイヤコンサルタント	1期～
		森島 直樹	㈱ダイヤコンサルタント	4期～
		工藤 暢章	㈱ダイヤコンサルタント	6期～
		太田 雅之	㈱ダイヤコンサルタント	7期～
地盤WG		西江 俊作	中央開発㈱	1期～
		安藤 欽一	中央開発㈱	6期～
		織作 健二郎	中央開発㈱	2期～
		坂本 淳一	中央開発㈱	1期～
	事務局	阿部 知之	応用地質㈱	1期～
材料WG	リーダー	梶尾 孝之	太陽工業㈱	1期～
	副リーダー	近藤 誠二	㈱田中	1期～
		鍋島 靖浩	旭化成アドバンス㈱	1期～
		渡部 直人	シーアイ化成㈱	1期～
		日野林 譲二	大日本プラスチック㈱	1期～
		今川 圭太郎	㈱田中	4期～
		田中 茂樹	東洋紡㈱	1期～3期
		鳥海 信弘	東洋紡㈱	5期～7期
		石川 雅洋	東洋紡㈱	4期、8期～
		西村 淳	三井化学産資㈱	1期～
		明永 卓也	三菱樹脂インフラテック㈱	1期～
		和田 憲次	三菱樹脂インフラテック㈱	6期～8期
		江崎 孝二	ユニチカ㈱	5期～
		平泉 顕	ユニチカ㈱	7期～
	事務局	山本 正人	太陽工業㈱	1期～
	事務局	山本 浩二	太陽工業㈱	1期～

モバイルレビィの適用と設計の手引き Ver.2 平成 29 年 4 月

<問い合わせ先>

一般社団法人 リバーテクノ研究会 事務局

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2 丁目 33 番 16 号

Tel : 03-3414-5091 Fax : 03-3791-5454

<http://www.rirt.or.jp/>

<編集>

一般社団法人 リバーテクノ研究会

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2 丁目 33 番 16 号

Tel : 03-3414-5091 Fax : 03-3791-5454

<http://www.rirt.or.jp/>

<製本・印刷>

株式会社インターセクト

禁 無断複写・転載



〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-33-16 TEL.03-3414-5091 FAX.03-3791-5454